

令和8年度法定研修説明会

幼稚園・認定こども園

# 中堅教諭等資質向上研修 について

県立総合教育センター

# 初任者研修・中堅教諭等資質向上研修 合同保育グループ研究会 ～保育参観と保育リフレクション～

開催日

1 1月6日・13日・20（金） 1 2月4日（金）

6地区：中堅研修者の園にて研修開催



# 初任者研修・中堅教諭等資質向上研修合同保育グループ研究会 ～保育参観と保育リフレクション～

6月の研修にて

グループ編成や研修日の割り当てを連絡

7月の研修にて

日程確認や調整を完了

※4日間の開催日内で変更可

9月～10月には

実施要項の作成・送付 ※作成後の変更は不可

協力依頼

各教育事務所、市町村担当者による園の訪問  
ご協力よろしく申し上げます。

# 研修の意義（公開保育からの学び・気づき）

参加者の振り返りアンケートより（R711月実施）

## ● 公開保育の学び

- ・ 自己の保育を客観視する機会となった
- ・ 見通しを持った計画と意図的な教材準備の効果
- ・ 安全と楽しさの両立を考えた保育の充実



## ● 幼児の主体性を大事にした保育・教育

- ・ 教師の援助のタイミングと方法（言葉掛けや意図的な援助）
- ・ 環境構成の工夫の重要性
- ・ 遊びの広がりをもつための工夫



## ● 環境構成の重要性

- ・ 子どもの「やってみよう」という意欲を引き出す
- ・ 自身の環境構成への意見からの気づき
- ・ 安心できる保育環境の整備・提供

# 自走できる研修へ

司会（初任者）

実践発表（中堅者）

コメント：園長または副園長



# 研修の意義（保育リフレクションからの学び・気づき）

参加者の振り返りアンケートより（R711月実施）

## ● リフレクションの効果

- ・ 多様な見方・考え方の尊重
- ・ 自らの保育・教育の再確認、自信
- ・ 保育・教育の課題や困り感の共有が解決のヒントへ

## ● 視点の共有と保育の質の向上

- ・ 幼児理解の深まり（見て・聞いて・考える機会）
- ・ 保育・教育を考える手がかりに
- ・ 保育技術の引き出しを共有し、支援する

## ● 学び合う機会・協働

- ・ 自身の保育の意図を振り返る
- ・ 同僚性の大切さ、相談しやすい場づくり
- ・ 学び合い、語り合いの日常化から園全体の成長へ



# 園長または副園長へのお願い

(コメントの内容)

先生方に保育の「やりがい」を感じてもらうコ

メント

- ・ 励まし、応援の言葉、
- ・ 保育の楽しさ、先生の良さ、
- ・ 保育者として大切なこと、成長するコツ等

## 日常的に振り返る習慣を

- ・ 同僚性を高める。
- ・ 保育教諭としての資質
- ・ 実践的指導力の向上
- ・ 幼児理解を深める。



# 今年度の研修改善点

- 研修時間の見直し
- 研修運営についての見直し
- 幼児の視点に立った保育参観と保育リフレクションの工夫
- 公開保育の内容について



## 【確認事項】

○保育実践における準備物について

- ・指導計画、月案、週日案等  
（当日、参加者へ配布）

※本時に至るまでの過程、保育者の  
意図等が分かるもの

## 【確認事項】

- ・ 駐車場の有無の確認・連絡
- ・ 保育リフレクション研修の場所の確保  
(園の実態に応じて、意見をまとめる  
ホワイトボードや全紙、黒板等)
- ・ 研修生の荷物置き場の確保

## 【確認事項】

### ○開催にあたり

- ・ 保育実践園へ依頼文送付
- ・ 当日の時間配分→実施要項参照  
※柔軟な対応
- ・ 指導主事が研修参観のため園訪問



保育実践者の「やってよかった…」

参加者の「子どもたちのために…」という研修の学びを

「明日からの保育では…」と教師としての前向きな気持ちにつなげていきます